

日本応用藻類学研究会主催
国立大学法人東京海洋大学共催
2008年日本応用藻類学研究会春季シンポジウム
講演プログラム

開催日 2008年6月21日(土) 10:00~17:10

会場 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学 楽水会館大会議室

日程

講演とパネルディスカッション

テーマ:「海藻バイオ燃料」

- 14:10-14:40 S01 海藻バイオ燃料の有効性
能登谷 正浩 (東京海洋大学)
- 14:40-15:20 S02 海藻のメタン発酵
松井 徹 (東京ガス株式会社)
- 15:20-16:00 S03 海藻の水素発酵
谷生 重晴 (横浜国立大学)
- 16:00-16:40 S04 海藻のバイオ燃料転換技術
香取 義重 (三菱総合研究所)
- 16:40-17:10 パネルディスカッション 司会:能登谷 正浩

口頭研究発表

午前部

- 10:00 A01 Gelling profile and molar mass of *Kappaphycus alvarezii* carrageenan, collected from two sites located in the North Sulawesi, Indonesia.
○Roike Iwan Montolalu***, Hens Onibala**, Yuri Tashiro*, Shingo Matsukawa*, Hiroo Ogawa* (*Tokyo University of Marine Science and Technology, **Sam Ratulangi University)
- 10:15 A02 新潟県産ワカメの生育に及ぼす温度と塩分の影響
馬場将輔 ((財)海洋生物環境研究所)
- 10:30 A03 ワカメの産地国判別
○貝原巳樹雄・菊池 聡 (一関高専)

- 10:45 A04 褐藻クロモの人工及び天然採苗条件の検討
○山田嘉暢*・佐藤康子**・桐原慎二* (*青森増養殖研, **青森県むつ水産事務所)
- 11:00 A05 南方系2種と在来3種の海藻で飼育したアカウニの成長比較
○金丸彦一郎*・古川泰久*・清本節夫**・吉村拓** (*佐賀玄海水振セ, **水研セ西海水研)
- 11:15 A06 ヒジキ漁場造成に係る磯掃除の効果と流速および水深の検討
○山内 信*・高橋芳明*・木村 創*・能登谷正浩** (*和歌山水試, **東京海洋大)
- 11:30 A07 生石灰の海中散布の藻場造成への効果
○大野正夫・林 克治・小松宏史・松本耕毅・斉藤 仁 ((株)オーシャンラック)
- 11:45 A08 漁業者による藻場の再生
○田井野清也*・津野健太郎** (*高知水試, **高知県海洋部)

午後の部

- 13:00 A09 アマモ *Zostera marina* 栄養株の移植適地選定手法高度化の試み
○村岡大祐*・玉置 仁** (*水研セ東北水研, **石巻専修大)
- 13:15 A10 浜名湖海藻群落における生元素の季節変動
○石川義朗*・杉浦卓朗**・佐々木亮佑**・宗林留美**・鈴木 款** (* (財)環境科技研究所, **静岡大理)
- 13:30 A11 珪藻類培養のためのケイ酸供給剤の開発
○岡内正典*・中村耕二**・中野雄三*** (*水研セ養殖研, **富士シリシア化学(株), **第一製網(株))
- 13:45 A12 多波長同時照射法を用いた蛍光光度計の可能性
○江端弘樹*・矢野晋太郎**・高橋洋平*・近藤尚武*・田中昭彦*・佐藤峻介***・大石友彦* (*東海大海洋, ** (株)紀文食品, *** (株)ワイドテクノ)

ポスター研究発表

- P01 Effects of temperature and salinity on the physiology of two Gracilariceae species from central Philippines.
○Rhea Joy Carton and Masahiro Notoya (Tokyo University of Marine Science and Technology)
- P02 島根県隠岐のカジメ類の奇形
○林 裕一*・能登谷正浩** (*岡部海洋エンジニアリング(株), **東京海洋大)
- P03 マルバアマリの類似種
○前田高志・能登谷正浩 (東京海洋大)
- P04 ムロネアマリの単為発生と多様な繁殖様式

○前田高志・能登谷正浩（東京海洋大）

P05 季節依存的に発現誘導されるコンブ目タンパク質の解析—ブロモペルオキシダーゼを中心として—
○永井宏平*・四ツ倉典滋**・加藤弘美**・田中俊充*・木村創*・***・森本康一*・****（*
（財）わかやま産業振興財団，**北大フィールド科学センター，***和歌山水試，****近大生物理
工）

P06 多波長同時照射分光法を用いた測定器の開発（多波長同時励起蛍光光度計）

○江端弘樹*・田中昭彦*・高橋洋平*・矢野晋太郎**・近藤尚武*・佐藤峻介***・大石友彦*（*東
海大海洋，**（株）紀文食品，***（株）ワイドテクノ）

P07 植物プランクトンの光学的特性（後方散乱スペクトル）

○高橋洋平*・丹 佑之**・田中昭彦*・江端弘樹*・大石友彦*・Roland Doerffer***（*東海大海洋，
Max Planck Institute，*GKSS Research Centre）

P08 青森県易国間地先におけるキタムラサキウニの駆除と放流によるマコンブ漁場回復の試み

○藤川義一*・高橋進吾*・今 男人**・桐原慎二*（*青森増養殖研・**（株）マック）